

成度殊に本年卒業の御人御勸誘相なりたく、御案内に及び候。

追て通知漏も、これあるべく、心當りの諸君に御報相願ひたく候。

用語

○各位御勇壯の段、欣賀の至りに候○一室に文よめる人も相へだより候ては○舊友相會し候は○友情をあたゝむると同時に、本校の隆盛を計りたく○本會は規則の改正、其他重大なる件々これあり候故○役員の改撰期に候へば○御參會の御出席○御來會

(一〇三) ●同窓會を組織する文

去るものは日に疎しのたとへにて、卒業後は、鬼

角御無音に相なり候は、御同様家事、其他故障もあるべけれど、人情のまねがるべからざるところ、是非なき事と存ぜられ候。つきては、かゝる状態を矯め、五年の同窓、兄弟の如き交りを暖め、見聞交換のつてとして、同窓會を組織し、春秋二回位、一堂に相會し、快談いたしたく、何卒御賛成相なりたく、希望仕り候。

用語

○其後は、何等の御さはりもなく候か○音づれもせで○打過し候こと○疎濶の罪御ゆるし下されたく○御起居いかゞに候や○在校中は一方ならぬ御厚意にあづかり

候○校友會は、既にこれあり候も○特に同窓生のみを相會する主意なれば○實業に入り候ては○一場の茶話を催すなど○師をして講談せしむるなど○有益のことゝ存じ候○演説討論をもいたすことゝし○辯論練習の一助ならんか○口角泡をとばす○何分本會組織に御盡力相願ひたく○規則書は別冊の如く○不肖を省みず發企いたし候

(一〇四) ●研究會を催す文

(其一)

定期試験も、兩三會のことなれば、二三の學友を會し、研究會相催し、互に疑義を質したく、おぼし

めし如何に候か、御同意に候はゞ、來る日曜を期し、拙宅に於て、打合せ申したく、當日御出の程、希ひ上げ候。

(其二)

先般來は、萬事失敬のみ申し上げ候段、御ゆるしありたく、且諸君の一方ならざる厚意を蒙りしは、偏に感謝仕り候。さて卒業いたしたりと、人には申せど、更に他書を繙き候へば、たゞく疑を惹き起すのみにて、到底、獨力了解いたしがたく、ほとく感心いたし候。仍て、毎日曜を以て同窓

相會し、研究會を開き、諸君の御明教を受けたく、御同感に御坐候はゞ、期日、會場等、篤と御協議いたしたく、先は内意、相伺ひ申し候。

用語

○學年試験準備として○あまり狼狽のしうちなれども○盗人を捕へど、なほ、といふ、そしりはあれど○復習いたしたく○小人閑居、不善をなすといふこともあれば○家居獨學は、兎角、時間を空費し○三人寄れば文珠の知恵と申せば○學は友に依りてすゝむ○長をとり、短を補ふことなれば○長夜のことなれば○御賛同を乞ふ

(一〇五) ●發行の雜誌を贈る文

貴兄ますます、御清榮の段、賀し奉り候。かねて、申

し上げ候通り、興文社雜誌編輯部へ、勤め居り候まゝ、憚ながら御放念下されたく候。さて、本雜誌は、日用普通文改良の目的を以て、全篇、言文一致となし、諸大家の名文を乞ひ、廣く江湖の佳文を掲載することに候へば、近日、發行せる第一號、見本として進呈いたし候間、何卒、御賛成、名筆を走らせ、何なりとも御投稿の程願ひ上げ候。以上。

用語

○今般、我々同窓生の發起にて○同窓會機關雜誌發行いたし候○小生發兌いたすことに候○野生主任となり○言文一致文を興さしむるの目的○國文は我國固有の發

達をいたしたるものなれば、更に一段の隆盛をはかるの
 目的もて○模範文としては某先生の寄稿を乞ひ○斯道
 に御盡力を仰ぎたく○何なりとも思ひつきのことこれ
 あり候はゞ御寄送下されたく○學校當時起稿の文にて
 もよろしく○引きつゞき御投稿願ひたく○主意賛成の
 諸君へは、通知次第見本贈呈仕るべく

中學日用文範畢

明治三十六年九月一日印刷

明治三十六年九月五日發行

定價二十錢

郵稅四錢

東京市神田區美土代町三丁目二番地

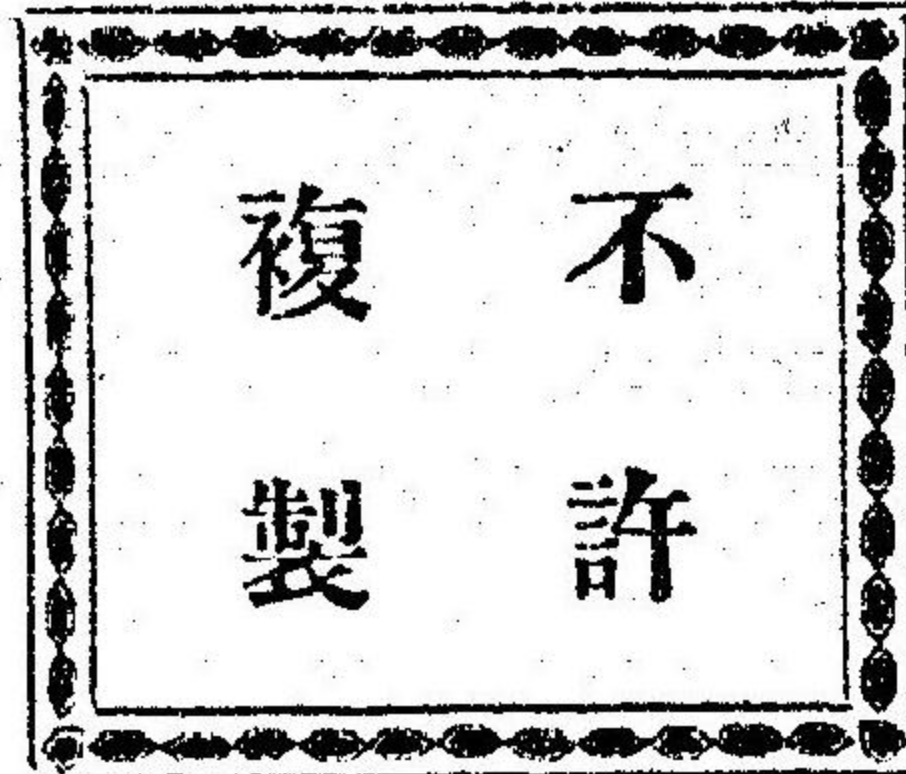
富田能次

東京市神田區美土代町三丁目二番地

片山與三吉

東京市神田區小川町一番地

多田榮次



中學日用文範

發行者

發行者

印刷者

發行元

文陽堂書店

東京市神田區美土代町三丁目二番地

●鈴木米次郎先生作曲 岡野英太郎作歌

地理 歴史 問答 唱歌

菊半裁形 正價五錢
全一冊 郵税二錢

本書は我國の地理及び歴史の顯著なるものを、問答体にて作歌せるものなれば兩學科の練習をなさしむるに足るのみならず多人數を二組に別ちて問の部と答の部とを相互に唱へしむるときは大に興味を添ふべし世上唱歌の書甚だ多しと雖も此種に属するものは殆んど見ざる所なり、乞ふ一覽の上其眞價を知られんことを

新編 日本 唱歌

四六形 正價八錢
全一冊 郵税二錢

本書は文部省撰定に係る唱歌の中、現今各小學校に於て使用せられつゝあるものを蒐集し、之に各略符を付したるものにして最も斬新なる唱歌集なり

●竹内無覺先生著

脩心子守話

附女道のしるべ

菊版全一冊
正税共價十五錢

此世に生を得たるもの、君子と呼ばれ小人と唱へらるゝは、もと天性にも由るべけれど最も興りて力あるものは、家庭教育の如何にこそ、困らるゝめ、兒童の腦力無心なるを願みず、自己の境遇に伴ひて、賞むべきにあらざるに、叱るべきにあらざるに、叱るべきにあらざるに、有形上の行儀作法に泥み、無形上の良心を發達せしめんとするもの、稀なり、斯くては、如何に君子たらしめんを欲するも、到底得べからざるなり、されば世の父兄たるものは、時々事に依り、物に就きて、其子弟を教導するは、定まりたる責任といひつべし、本書は、即ち、其の教養上、必要と認る事を譬へもて、分り易き語柄とし、竹内無覺先生が卓見もて多年の實際より著されたる書なり、加ふるに卷末には、又、女道のしるべと稱する女子教養の事柄をも載せられたれば、二者相待ちて、實に男女の子弟教養上、大いに裨益を與ふるのみならず、之を讀む者、聽く者をして、知らず識らざるの中、相共に、脩心の大道を悟らしむるに至らん、乞ふ江湖の諸彦熟讀して其虛ならざるを知り給へかし。

●内藤耻臈先生先俗訓

勅語俗訓

附祝日大祭日唱歌

菊判形全一冊
正價十五錢
郵税二錢

古今和歌集

菊判裁形全一冊
正價十錢
郵税二錢

本書は六號活字の細字を以て明細に印刷したる小形本にして携帶に便なり

小倉百人一首

大形和本 正價三十五錢
郵税八錢
中形和本 正價十五錢
郵税六錢

以上二種共に肖像の上に其歌を表したる百人一首にして傍ら習字帖とするの便益あり、殊に大本は板の鮮明なると紙質の堅牢なる上等製本は實に他の見ざる特色品なり

●有泉龜二郎編纂

國文 中等和文軌範

四六形全一冊
正價三十錢
郵税六錢

本書は國文全体に就き大家の文章を精撰し左の部門に分ちて國文の作例を示したるものにて斯道學者の參考とし軌範とすべし其書なり

◎教訓◎記事文◎紀事◎紀行◎賦◎序◎跋◎論◎說◎贊◎解◎辨◎祭文◎傳記◎書翰

●生田目經徳編纂

國文 名家紀行集

四六形全一冊
正價三十錢
郵税六錢

本書の目次

◎室町殿伊勢參宮の記◎佐野の和多里◎丙辰紀行◎正廣日記◎平安紀行◎藤河の記◎美濃路紀行◎都のつゞき◎白河紀行◎奥の細道◎北國紀行◎高野參詣日記◎筑紫道の記◎九州道の記◎吉野詣の記

●文學同志會編纂

家の寶

菊半裁形 正價二十五錢
全一冊 郵税六錢

本書の價値は左に就きて知らるべし

●一家の組織●一家の經濟●煮炊の心得●日本料理法●西洋料理の心得●食物を貯ふる方法●家の掃除道具取扱●洗濯物の心得●掃花の仕方●家内看病の心得●病氣を發せぬ心得●小兒の養育方●交際の秘儀●應接の禮式●心得●養蠶の心得●桑木の培養●雞の飼方●心得●葡萄を培養する心得●續編には尙以上の外に心得べき件數十種を掲ぐ尙●家庭の心得●長命案内●實業の手引等を載せたり

古哲格言

菊版半裁形 正價八錢
全一冊 郵税二錢

本書は東洋を問はず西洋を論せず、世界の古哲が遺されたる格言を網羅したるものなり、索引の便を計るために左の如く分類せり

●愛國●忠義●度量學術●陰謀●貞操●道義●立志●謹慎●報恩●遜讓●潔白●攝生●慈善●忍耐●勤勉●正直●改悔●交際●愛心●孝行
●卷末には●男子及女子、富者及貧者、詩人及風雅人、不平家、文學者將來の文學者等に與ふる書を掲げたり

●日本新字典 全一冊 正價六十錢

愛抑散史編

●内外普通禮式 全一冊 正價五十錢

●婦女の栞 全一冊 正價五十錢

城西琵琶歌俱樂部編

●薩摩琵琶の友 全一冊 正價四十錢

在東京帝國大學永島小蝶著

●實験遊戯全書 全一冊 正價四十錢

●遊戯花くらへ 正價二十錢

山田源一郎先生校訂

小野泉太郎先生校訂

中島英次先生校訂

●岡野英太郎先生編纂

●實地新編塵劫記 中本和製全一冊 正價四十錢

●岡野英太郎先生編纂 本書は珠算を修むるに就て極簡易に分り安く丁寧懇篤に解釋を下しお

●速成新編算術 四六形全一冊 正價二十錢

●岡野英太郎先生編纂 本書は算術を修むるに初學者と雖分り易く加減乗除より漸次高尙に至るまで懇切に説示しおれは實に修算家の珍書なり

●和洋算術新書 四六形全一冊 正價二十五錢

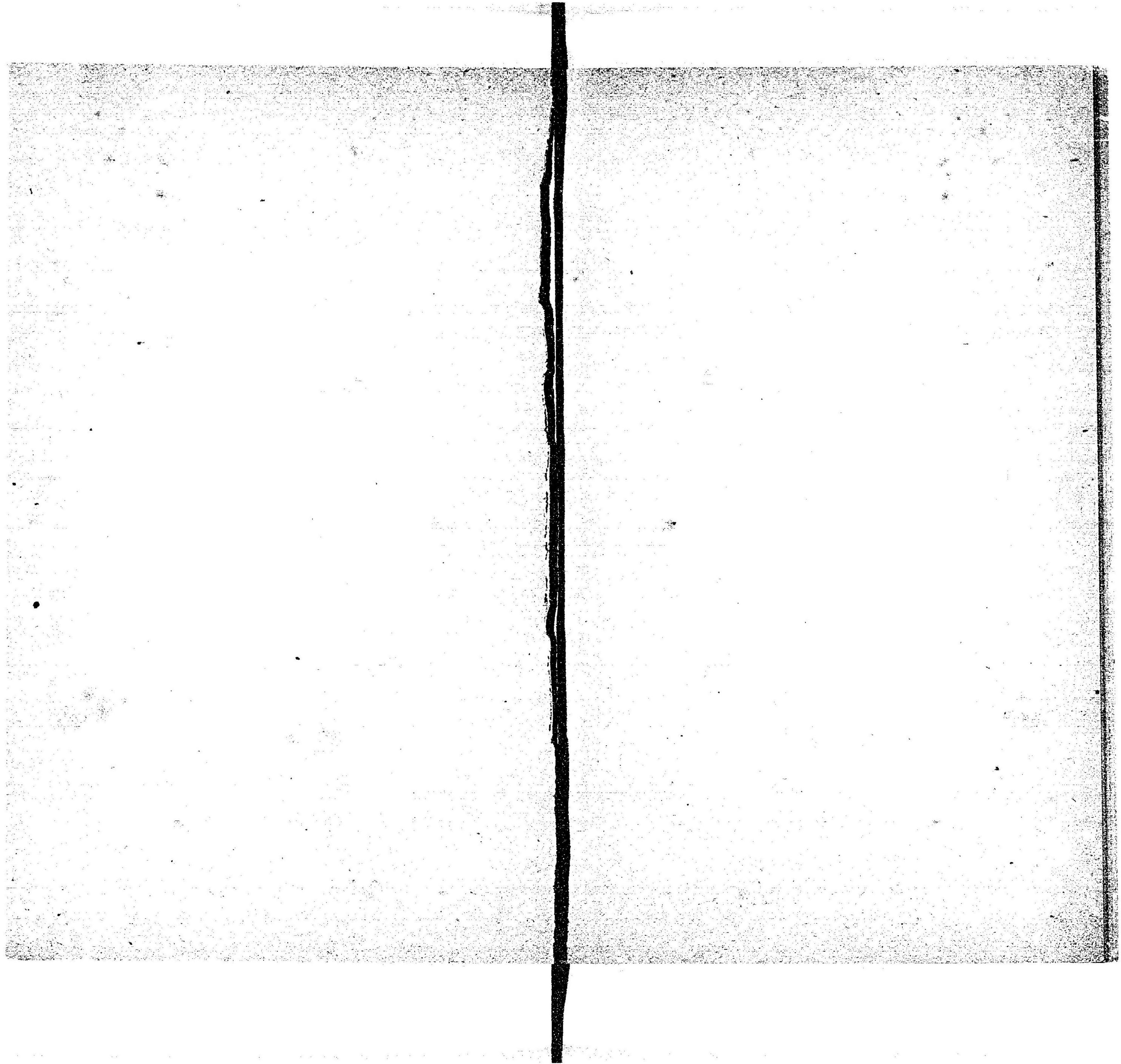
●岡野英太郎先生編纂 本書は珠算並に筆算を學ぶ者の爲に兩様合しおれは修算初學者の燈明

○入營軍隊實務 正價八錢
 ○軍歌尙武之魁 正價五錢
 ○海軍羅針盤 正價五錢
 ○兵營百話 正價四十五錢
 ○兵營の殘月 正價四十五錢
 ○兵營後臚 正價四十五錢
 ○少年軍學旅行 正價四十五錢
 ○日清韓三國會和 正價四十五錢

○陸軍兵營畫話 正價八錢
 ○帝國軍人畫話 正價八錢
 ○帝國陸軍畫話 正價十二錢
 ○帝國海軍畫話 正價十二錢
 ○軍人演習心得 正價八錢
 ○帝國軍人用文 正價十七錢
 ○精神軍人美談 正價四十五錢
 ○軍人膽勇尙武義談 正價四十五錢

東京神田區美土代町三丁目二番地

發行所 書林 富田文陽堂



エト3E38

青 年 軍 人
祝 文 演 說 模 範

正 價 金 十 二 錢 郵 稅 金 四 錢

尺 牘 資 料
日 用 的 文 字

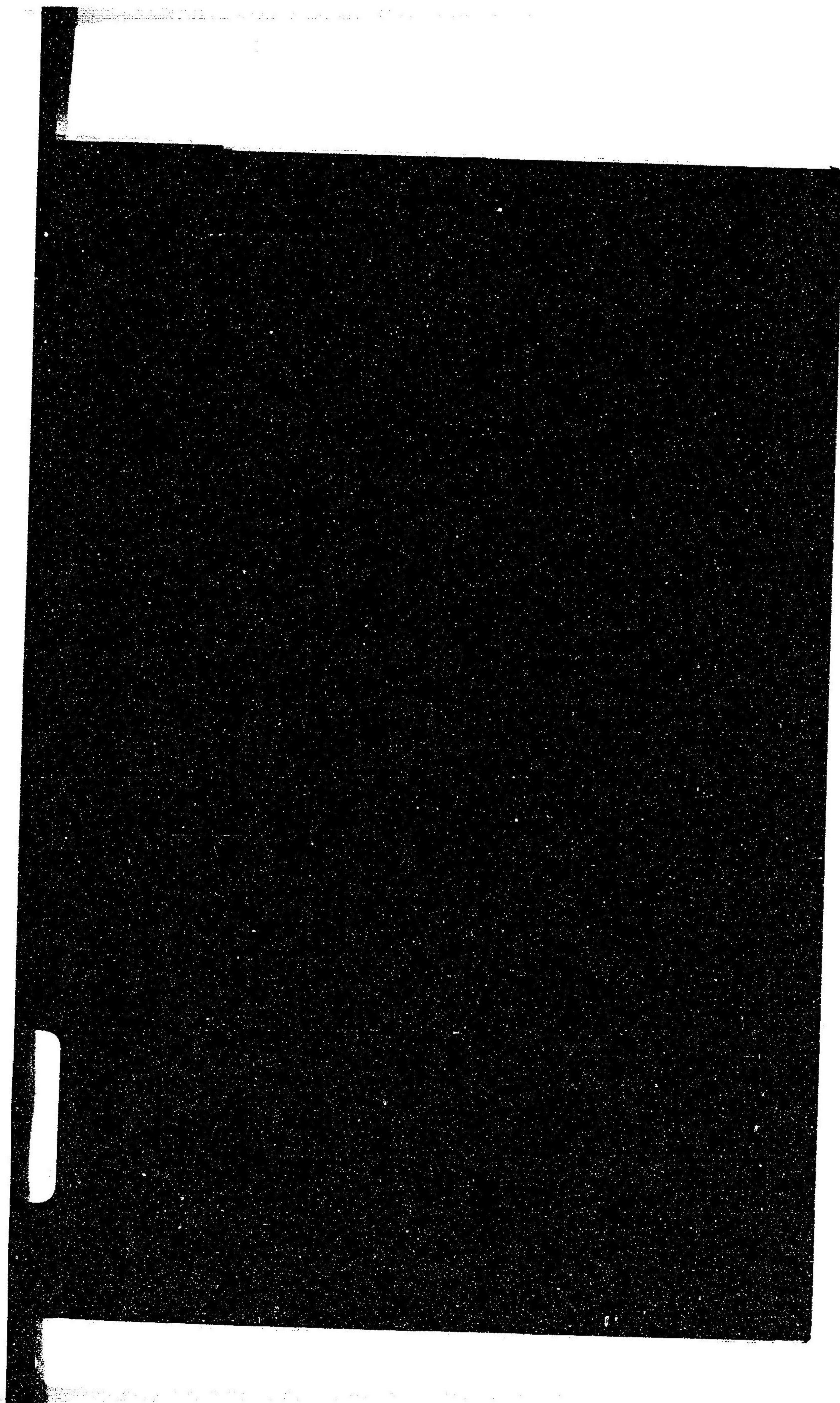
正 價 金 十 二 錢 郵 稅 金 四 錢

言 文 一 致
日 用 文 範

正 價 金 十 二 錢 郵 稅 金 四 錢

東 京 文 陽 堂 發 行





特 19

66

080341-000-0

特 19-66

中学日用文範

岡野 英太郎

白井 静 / 著

M36

DAC-4527

